



静岡県

未来をつくる
環境ビジネスを
表彰します

SDGS BUSINESS AWARD 2022

SHIZUOKA

静岡県SDGsビジネスアワード



応募受付中

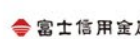
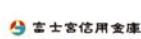
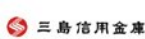
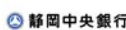
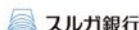
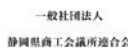
静岡県知事賞
1団体

優秀賞
3団体程度

奨励賞
3団体程度

地球規模の環境問題が深刻化する中で、各界がSDGsの達成に向けて動き出しています。また、ESG金融の急速な普及拡大など、環境保全と経済成長の好循環の実現に向けた機運が高まりつつあります。このような潮流を踏まえ、静岡県では、環境ビジネスに取り組んでいる法人、もしくは、これから環境ビジネスに取り組みたい法人を対象とし、自社で実施する前提で、静岡県をフィールドとして環境課題の解決に貢献する事業アイデアを幅広く募集します。採択された事業アイデアについては、事業化に向けてメンタリングを実施。最終的な事業アイデアを「静岡県SDGsビジネスアワード」静岡県知事賞、優秀賞、奨励賞として表彰し、環境ビジネスの普及拡大を目指します。

応募締切:2022年
9月30日(金)



(2022.19現在)

詳しくは裏面をご覧ください。

静岡県SDGsビジネスアワード 検索

静岡県SDGsビジネスアワード

未来をつくる環境ビジネスを表彰します



ADMISSION 募集要項

▲応募条件

以下3つの条件を満たすこと ①環境ビジネスに取り組んでいる法人、もしくは、これから環境ビジネスに取り組みたい法人(業界・業種は不問/スタートアップ、中小企業、大企業、NPOなど法人の形態は不問/環境ビジネスに関する事業経験は不問)②静岡県内に事業拠点を有する法人、もしくは、静岡県内の事業者等と連携している法人③所定のイベント等に出席可能であること(最終選考会、メンタリング期間中の月1回程度のミーティング、成果発表会など)

▲募集テーマ

SDGsを踏まえ、貴社で実施する前提で、静岡県をフィールドとして環境課題の解決に貢献する事業アイデアを練り上げて応募してください。※貴社で今すでに取り組んでいる内容を増強する事業アイデアでも、貴社で取り組みたい新規の事業アイデアでも構いません。

▲審査基準

以下の6つの観点から総合的に審査を行います。①事業に対する情熱(環境課題の解決に対して強い情熱があるか。当事者意識を持っているか)②環境課題解決への貢献度(地球環境や地域の環境問題の解決に対する効果が期待できるか)③経済性(中長期的に事業の採算性が見込めるポテンシャルはあるか)④革新性(新しい生活様式への対応や、IoT技術の活用など、既存の考え方にとらわれず、豊かな発想に基づいた事業内容であるか)⑤実現可能性(実施体制や過去実績など、事業の実現可能性が見込めるか)⑥将来発展性(将来における発展やそれに付随する波及効果が見込めるか)

SCHEDULE スケジュール

| | |
|-----------|--------------------|
| 8月1日(月) | 募集開始 |
| 8月24日(水) | 応募説明会@オンライン |
| ----- | |
| 9月30日(金) | エントリー締切(24:00) |
| ----- | |
| 10月上旬 | 書類審査結果発表 |
| 10月13日(木) | 最終選考会@Zoom |
| 10月下旬 | 採択団体発表(報道発表、メール通知) |
| ----- | |
| 11月2日(水) | キックオフミーティング(午後) |
| ----- | |
| 11月~2月 | メンタリング期間 |
| ----- | |
| 3月上旬 | 成果発表会&表彰式 |

MESSAGE 主催者メッセージ



高畑 英治

静岡県 暮らし・環境部長

環境課題の解決に向けて、SDGsの考え方を基に、環境、経済、社会を統合的に向上させて対応していくことがますます重要となっております。また、国内ではESG金融が急速に拡大するなど、「環境と経済の好循環」に向けた機運が高まりつつあります。こうした潮流を捉え、SDGsモデル県を目指している本県では、環境ビジネスを応援する「静岡県SDGsビジネスアワード~未来をつくる環境ビジネスを表彰します~」を昨年度に引き続き開催いたします。初年度となる今回は、各団体等の強みや地域資源を活用した意欲的なプランが多数寄せられ、皆様の環境意識の高さを再認識したところです。本アワードを通じて、本県の環境ビジネスの一層の振興につなげてまいりたいと考えています。皆様の御応募を心からお待ちしております。

PRODUCER 総合プロデューサー



谷中 修吾

BBT大学 経営学部グローバル経営学科 学科長・教授
BBT大学大学院MBA 教授
慶應義塾大学SFC研究所「地域デザインラボ」総合プロデューサー

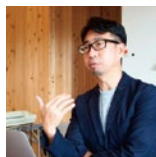
静岡県湖西市出身。ビジネスプロデューサー/クリエイティブディレクター。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻卒。外資・戦略コンサルティングファーム Booz Allen Hamiltonにて、政府機関・民間企業の戦略立案・実行支援を経て現職。国内最大級の地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE」を立ち上げ、超絶まちづくりの集合知を社会にシェアする取組を展開。地方創生分野において、内閣府、総務省、環境省、農林水産省、文部科学省で有識者を務める。

MENTOR メンターのご紹介(※五十音順)



新谷 健司

株経営参謀 代表取締役
株クラブティー 代表取締役



飯倉 清太

事業型NPOサブライズ 代表
静岡大学 地域創造学環
客員教授



佐々木 真二郎

環境省
大臣官房地域政策課
地域循環共生圏推進室長



白石 章二

ヤマハ発動機機軸
技術・研究本部フェロー NV推進担当
Moto Business Service India Private Ltd.
Managing Director



出口 裕一

株リコー
リコー環境事業開発センター
事業所長



内貴 研二

サントリーホールディングス株式会社
サステナビリティ経営推進本部
サステナビリティ推進部
専任部長



西村 やす子

株ふじのくに物産 代表取締役
株クレーファーム 代表取締役

CONTACT US お問い合わせ

静岡県 環境資源協会(静岡県SDGsビジネスアワード事務局) TEL:054-252-9023
メール: award@siz-kankyoku.or.jp URL: https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com

ORGANIZER 主催者

静岡県(暮らし・環境部 環境政策課)
TEL:054-221-2919

